



子どもにとって「遊び」は「学び」そのもの!
楽しく夢中で遊ぶことで様々な力が育ちます

例えば、「ごっこ遊びで…」
何かに「なりきる」、身の回りの物を
何かに「見立てる」、大人の「真似をする」など、想像を広げて「ごっこ遊び」
を楽しむ…

「遊び」には、発見する、想像する、
人と関わるなど、子どもの成長にとって
大切な経験がたくさんあります。

医療の現場で

お母さんと子どもの、命と健康を守る!

いざという時、安心して質の高い医療が受けられるよう、県内の医師の確保や医療機関の間の連携などに取り組みます。

リスクの高い出産 子供の重い病気 急なケガ

CHECK 夜間や休日の子どもの急な発熱など、困ったときは
こども医療電話相談 #8000
または 082-505-1399

地域で

子育てを応援する取り組みが、広がっています

市町が行う子育てひろばや支援センターに加え、県内各地で子育て支援者による、親子がゆったり過ごせる場づくりや子どもの体験活動の場が広がっています。

CHECK 親子で過ごせる場所
広島県の子育てポータル
イクちゃんネット

使う? 子連れにやさしい“イクちゃんサービス”

店舗などが、授乳室やおむつ替えスペース、子ども向け食事メニューなどを提供する「イクちゃんサービス」には、6,700超の店舗が協力。さらに普及を図ります。

このステッカーが目印

保育・幼児教育の現場で

“安心して預けたい”に応えるために

県と市町では、この8年間で約8,000人分の保育所等の定員枠を新たに整備。これからも、保護者の安心と子どもの健やかな成長のため、充実を図ります。

保育所・認定こども園の入所定員の推移(広島県)

年度	定員枠
H22	55,000
H23	56,000
H24	57,000
H25	58,000
H26	59,000
H27	60,000
H28	61,000
H29	62,000
H30	63,000
H31	64,000

ここ8年で8千人分の受け皿確保

働く場で

仕事と育児が両立できる社会を目指して

育休取得パパの声

育休により仕事をフラットに見つめ、仕事への姿勢がよりポジティブに。
上の子の時は1週間、下の子の時は1か月育休を取得しました。
2回目の育休取得時は、仕事の進め方で少し悩んでいる時期でしたが、
育児に専念することで、フラットに仕事を見つめるいい機会になりました。
育休を取ることで、妻の大変さを知り、その苦労を共有するきっかけになりました。
家族が一緒になって考えていけることは大切です。
子どもからエネルギーをもらい、仕事に対しても前向きになれますよ。

医療法人ハートフル
リハビリテーション部 回復期
主任 作業療法士 上田 翔 さん

働き方改革実践企業の声

「広島県仕事と家庭の両立支援企業」に登録し、仕事と育児の両立を応援する県内企業は約1,000社。
誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組む「働き方改革実践企業」は約300社あり、
男女とも子育てしやすい職場づくりをバックアップします。

誰もが働きやすい環境づくり

育児を行う従業員の負担を少しでも軽減しようと、会社を挙げて誰もが働きやすい環境づくりに取り組んでいます。
従業員誰もが働き続けたい、よい仕事がしたいと思える魅力的な会社になるため、お互いを尊重し、それぞれが高いスキルを発揮しながらイキイキと働き続けられる職場づくりを目指して、取組を進めています。

オタフクソース株式会社
人事部 部長 島原 由里子 さん

保育の現場レポート

「大変そう」「しんどそう」と言われることが多いですが、子どもたちに笑顔と元気をもらえて、とにかく楽しい仕事です。
もちろん大変なこともありますが、それを上書きしてくれる面白いことばかり起こるので、いつも笑っています。

認定こども園 みなとまちこども園
勤続12年 主幹保育教諭
伊藤 葉都香 先生

保育士として働きたい
(保育士希望の方)
ハタラクほいくひろしま